

◇新型コロナウイルス感染症の影響に関する調査まとめ<速報版>◇

公益財団法人日本修学旅行協会

この調査は 2020（令和 2）年度に実施された中学校・高等学校の修学旅行に関するものである。全国の国立、公立、私立の中学校 10,142 校から 3,056 校、高等学校 4,874 校から 3,068 校を抽出してアンケート調査を依頼した。回答は中学校 1,064 校（回答率 34.2%）、高等学校 1,147 校（回答率 37.4%）からいただいた。

| 設置者名                | 国立        | 公立         | 私立         | 合計           |
|---------------------|-----------|------------|------------|--------------|
| <b>&lt;中学校&gt;</b>  |           |            |            |              |
| 全国校数                | 69        | 9,291      | 782        | 10,142       |
| 抽出校数                | 69        | 2,239      | 748        | 3,056        |
| <b>回答校数</b>         | <b>16</b> | <b>823</b> | <b>207</b> | <b>1,046</b> |
| 回答率                 | 23.2%     | 36.8%      | 27.7%      | 34.2%        |
| <b>&lt;高等学校&gt;</b> |           |            |            |              |
| 全国校数                | 15        | 3,537      | 1,322      | 4,874        |
| 抽出校数                | 15        | 1,768      | 1,285      | 3,068        |
| <b>回答校数</b>         | <b>3</b>  | <b>705</b> | <b>439</b> | <b>1,147</b> |
| 回答率                 | 20.0%     | 39.9%      | 34.2%      | 37.4%        |

※回答率は、抽出校に対する回答校数の割合

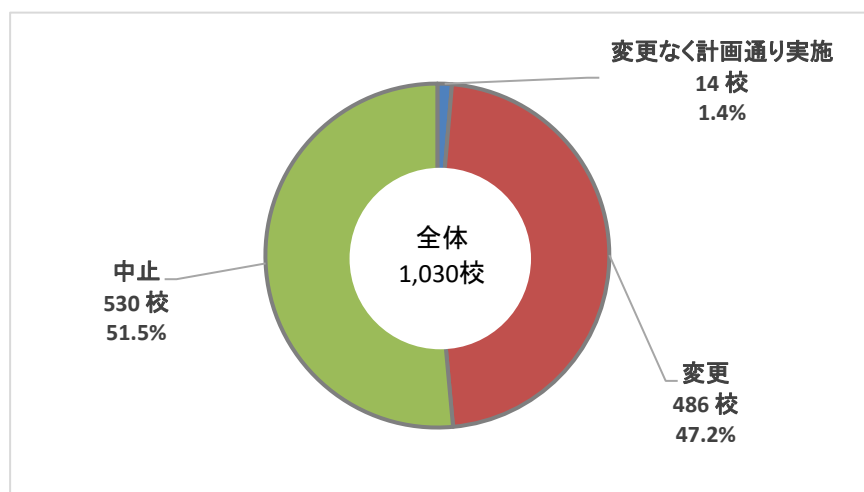
調査項目は次の通りである。

- (1) 「修学旅行」の当初計画および実施状況（当初計画、コロナの影響による当初計画からの実施・変更）
- (2) 修学旅行以外の「海外教育旅行」について（当初計画・実施状況、コロナ収束以降の再開意向）
- (3) 「訪日教育旅行」の当初計画及び受入れ実施状況
- (4) 「修学旅行」の変更内容
- (5) 中止の場合の判断者
- (6) 変更・中止の理由
- (7) 変更・中止の手数料の有無
- (8) 手数料の負担者
- (9) Go To トラベル事業の利用の有無
- (10) Go To トラベル事業・地域クーポンの利用方
- (11) Go To トラベル事業の有用性に対する評価
- (12) コロナのもたらした課題や問題点（自由コメント）

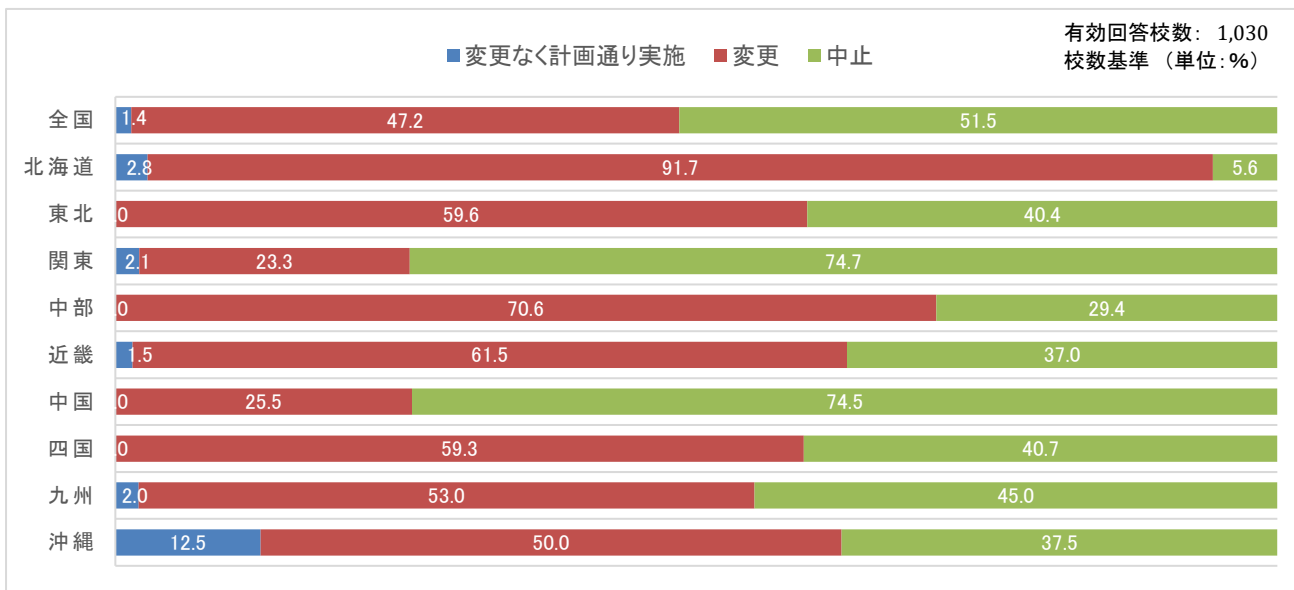
※上記以外に毎年行っている中学校・高等学校の国内修学旅行の実態調査も行った。その結果は、中学校、高等学校それぞれ別掲する。

ここではその一部を抜粋して紹介する。なお他の項目および詳細については、当協会発行の「教育旅行年報 データブック 2021」（2021 年 12 月 1 日発行予定）をご覧ください。

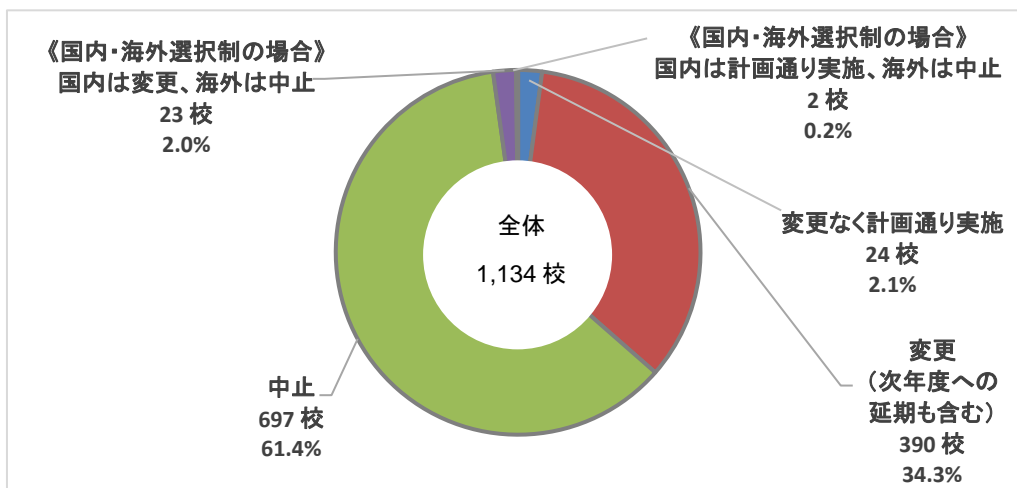
1 「修学旅行」でコロナの影響による当初計画からの中止・変更があったか  
[中学校]



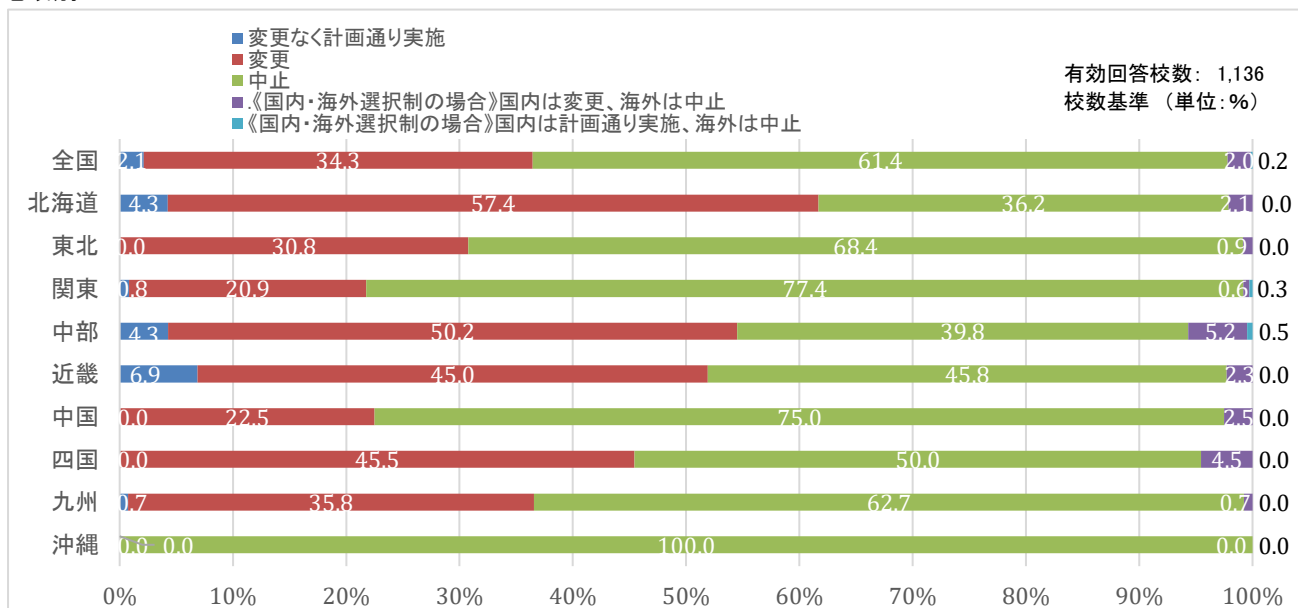
地域別



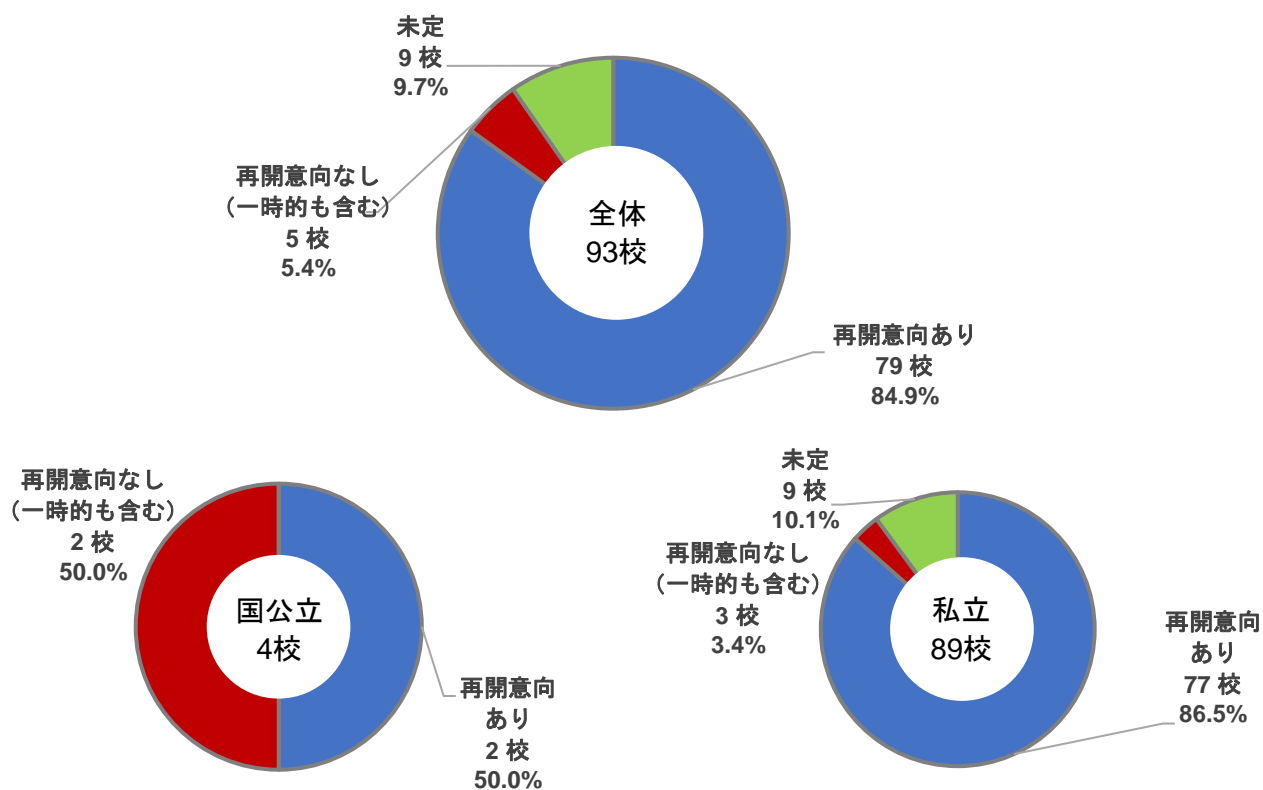
[高等学校]



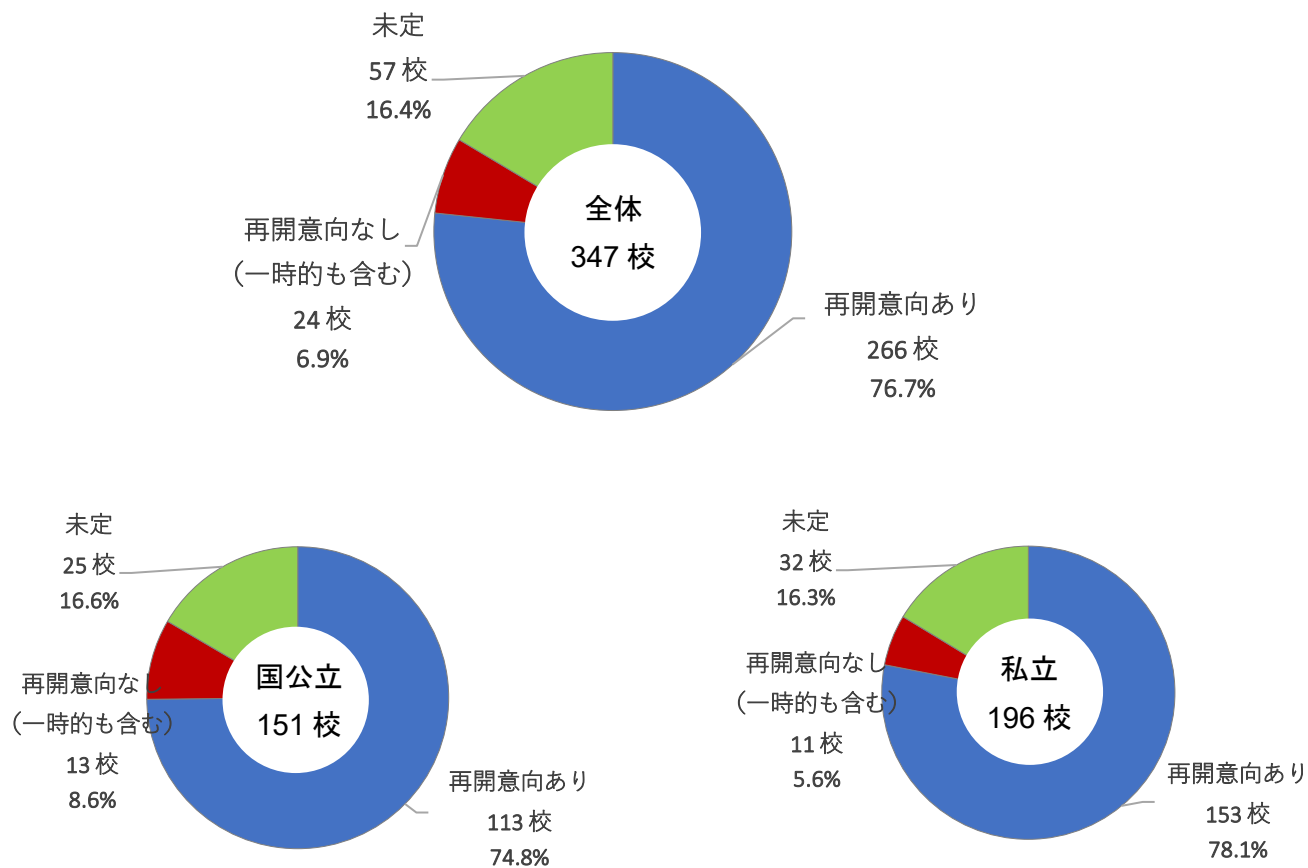
地域別



2 コロナ感染収束後の「海外教育旅行」再開意向 (2022.10.28 再集計したものに変更)  
[中学校]

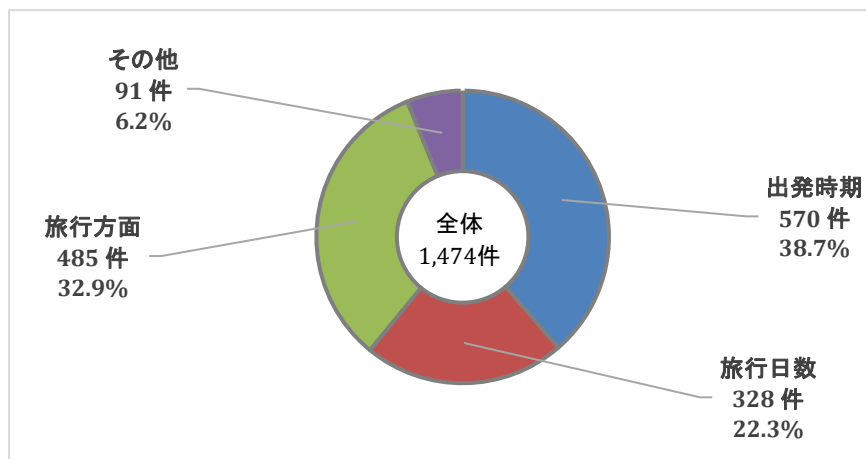


[高等学校]

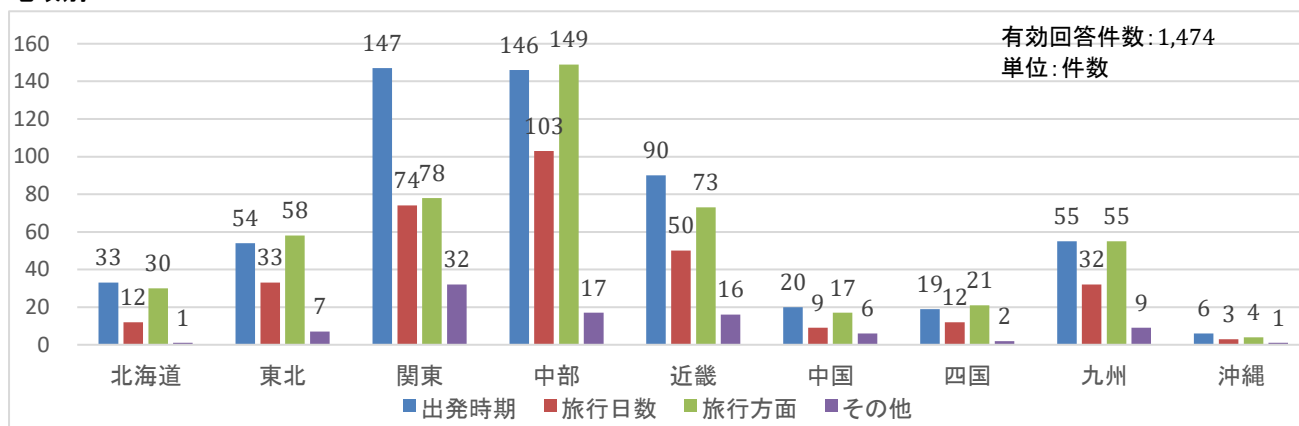


### 3 「修学旅行」の変更内容（複数回答可）

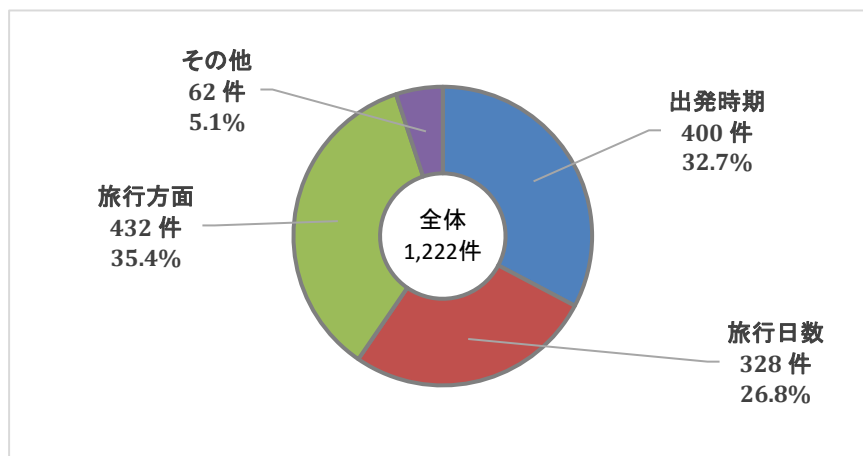
[中学校]



地域別



[高等学校]



地域別

